

◆特別会計

(特定の事業の経理を明確に区分するため特別に設けた会計)

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険	62億1751万円	68億215万円
後期高齢者医療	5億6588万円	5億6322万円
農業集落排水事業	7億731万円	7億104万円
公共下水道事業	4億531万円	4億56万円
戸別浄化槽事業	2億9286万円	2億8851万円
土地区画整理事業	5億2879万円	5億1965万円
競輪事業	118億1449万円	113億5728万円
給湯事業	1988万円	1790万円
新工業団地整備事業	1751万円	1751万円

※国民健康保険特別会計の赤字は、平成25年度予算で対応

◆企業会計

(地方公営企業法の適用を受けて独立採算を行う会計)

区分		収入	支出
水道事業	収益的	12億2366万円	10億8290万円
	資本的	5512万円	5億1214万円
工業用水道事業	収益的	6514万円	3769万円
	資本的	0円	3903万円

※資本的収支の赤字は、内部留保資金で対応

健全化判断比率及び資金不足比率について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成24年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率をお知らせします。武雄市は、昨年に引き続き、いずれの指標も健全化基準内をキープしています。

◆健全化判断比率

(単位:%)

指標	武雄市(前年度比)	県内市町の平均値	県内順位(20市町中)	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	県内全て黒字	12.92	20.0
連結実質赤字比率	—	—	県内全て黒字	17.92	30.0
実質公債費比率	10.5(△1.1)	12.2	9位	25.0	35.0
将来負担比率	21.9(△8.3)	54.1	10位	350.0	基準なし

◇早期健全化基準・財政再生基準

健全化判断比率の4つの指標のうち、1つでもこの基準を超えると、それぞれ財政健全化計画・財政再生計画の策定が義務付けられ、国の関与のもと財政の再建に取り組むことになります。

- ・実質赤字比率 …… 一般会計等の赤字の割合
- ・連結実質赤字比率… 特別会計や企業会計を含む市の全会計の赤字の割合
- ・実質公債費比率 …… 一般会計等の収入に対する借金返済額の割合
- ・将来負担比率 …… 収入に対する借金返済を含む将来支払うべき負債等の割合

◆資金不足比率

公営企業(会計)の資金不足を、料金収入などと比較して指標化し、経営状況を示す指標ですが、武雄市はいずれの企業会計も資金不足比率は発生しませんでした。



武雄市の財政指標は、いずれも健全化基準を下回っており、健全に推移しています。

屋根塗装・外壁塗装・部分塗装など住まいの塗替えなら

塗替えについてのご相談、お問い合わせは

住みいるペイントで ヨーナルバイ

0120-40-7681

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

MP エムピー工業株式会社
佐賀県知事許可(般・22)第11040号
 武雄市西川登町大字神六20100(メッセビル内)

笑顔対応 仕上り保証 安心価格 見積り無料 ホームページからもお申込できます エムピー工業 武雄市 校舎

【有料広告】